

中小企業成長支援ファンド
「SCCM1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、SynClover Capital Management 株式会社及び SynClover 1号有限責任事業組合が無限責任組合員として運営をする SCCM 1号投資事業有限責任組合に対して 30 億円の出資決定を行い、組合契約を締結しました。

本ファンドは、PE 投資、M&A などの業歴 20 年以上の豊富な経験を有するメンバーが「住込み型」PMI により現場の経営職として常駐し、中堅・中小企業の事業承継・事業成長を支援するファンドです。独自の技術やブランドを持つ企業を投資対象とし、事業承継が進みにくい地方の企業等に積極的に投資を行い、創業オーナー個人の資質に依存する企業に対し、ガバナンスを中心に、多様な面からサポートします。

引き続き中小機構では、全国 9 ヲ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

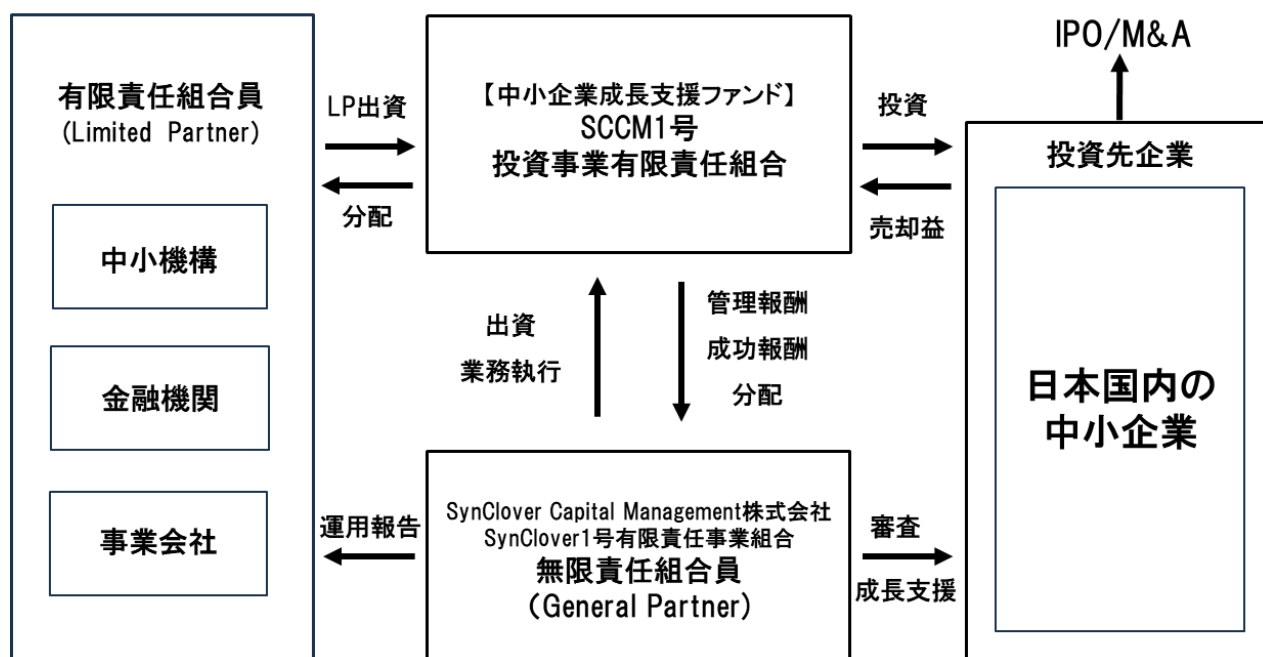
<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：福田、林）
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「SCCM1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「SCCM1号投資事業有限責任組合」は、SynClover Capital Management 株式会社及び SynClover 1号有限責任事業組合（東京都港区／代表取締役 千葉 拓）を無限責任組合員として2025年10月1日に設立された投資ファンドです。
- SynClover Capital Management 株式会社は、ニッチトップの企業を投資対象とし、事業継承に課題を抱える中堅・中小企業のオーナーの問題解決に「住み込み型」PMIにより、企業と地域の持続可能な成長をサポートしてきた実績を有し、これまで3本のターゲットファンドを組成しております。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion000004bys-att/a19vbo00000dz0x.pdf